

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	生活路線バス車両整備事業	浜田市	10,670,000	7,881,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	生活路線バス車両整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		浜田市
交付金事業実施場所		浜田市三隅町三隅地内
交付金事業の概要	<p>【概要】老朽化に伴う、市生活路線バス車両の更新（29人乗りマイクロバス1台）</p> <p>■背景</p> <p>浜田市では、通勤や通学等の市民生活に必要な公共交通を将来にわたって維持確保するため、各地域の実情に応じた内容で、生活路線バスを運行しています。</p> <p>三隅地域においては、石見交通の路線廃止が進む中、「住民の交通手段の確保は、行政の責務である」という考えのもと、市町村合併前（旧：三隅町）の平成16年度から本格的に生活路線バス（愛称：ひゃこるバス）を運行しています。</p> <p>定期の路線は、開始当時9路線でしたが、石見交通路線の更なる廃止に伴い、現在は13路線を運行しています。</p> <p>また、高齢者を中心とした、いわゆる「交通弱者」と呼ばれる方の利用が多数を占めるため、路線上であればバス停以外の場所でも乗降できる「フリー乗降」の導入や、身体障害者手帳等を所持する方の料金割引など、住民生活における利便性向上に努めています。</p> <p>このように、生活路線バスの運行は住民の生活を支える重要な事業ですが、安定した運行を継続するためには、老朽化による事故や運行不能を防ぐため計画的な車両の更新が必要となります。</p> <p>このたび更新の対象となる車両は、すでに購入から12年が経過、走行距離も50万kmに迫ることから令和4年度に更新の計画でしたが、突発的な故障が発生し運行不能となり、検討の結果廃車を決定しました。このため、令和4年3月現在においては安定した運行に支障をきたしており、早急に車両が必要となるため、これを購入するものです。</p>	

<p>交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次浜田市総合振興計画後期基本計画（令和4年度～令和7年度） 基本目標Ⅴ 生活基盤部門</p> <ul style="list-style-type: none">2 公共交通の充実～利用しやすい公共交通を目指して～2 効率的で持続可能な交通体系の構築<ul style="list-style-type: none">・通勤や通学等の市民生活に必要な公共交通を将来にわたって維持確保するため、需要に応じた交通手段を選択し、効率的で持続可能な交通体系の構築に努めます。 <p>目標：生活路線バス利用者数の維持</p>
---	--

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	車両の不具合による運行不能をゼロとする。	臨時休便の数 (令和5年4月～5月)	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	車両購入後に安定した運行の確認を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>生活路線バス車両の更新にあたっては、当初予定のとおり実施できました。令和5年4月1日から地区連絡線用のバスとして運行開始し、令和5年4月～5月の平均乗車数は210人と通院や通学など定期的な利用者に乗車いただき、車両の不具合による臨時休便数0件で運行することができました。</p> <p>事業の完了により高齢者等の利用に配慮した車両の導入と市民生活に必要な安定した運行の確保を図ることができました。</p> <p>今後も引き続き、市民の生活を支える公共交通として利便性向上に努めていきます。また、本事業が電源立地地域対策交付金により実施されたことについて、今後、市ホームページや市広報誌により広く周知し、電源立地事業に係る理解に繋げていきます。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	生活路線バス車両整備事 業の進捗量		活動実績	%	100		
			活動見込	%	100		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	10,670,000						
交付金充当額	7,881,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,881,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
車両購入		指名競争入札		三菱ふそうトラック・バス (株) 中国ふそう島根支店 石見整備工場 (浜田市)		10,670,000	
交付金事業の担当課室		三隅支所 防災自治課					
交付金事業の評価課室		三隅支所 防災自治課					